

2021年11月1日

(公社)全日本ゴルフ練習場連盟

会 長 横山 雅也

副会長 川崎 益彦

ジュニアゴルファー育成委員会委員長 服部 朋春

対象をジュニアとするイベント開催のガイドライン（第2版）

(公社)全日本ゴルフ練習場連盟「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン改訂（第5版）」発行に伴い、デルタ株等の変異株の拡大を踏まえ「対象をジュニアとするイベント開催のガイドライン（第2版）」を発行いたします。添付の体調確認書とともに感染拡大防止にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

尚、第2版発行にあたり、見やすい表記に変更し、本ガイドラインについては今後も必要に応じて適宜改訂いたします。

2020.7.15 第1版 発行

2021.11.1 第2版 改訂

◎本ガイドラインの見方

- 1、主催者向け
- 2、参加者向け（保護者・同伴者含）

体調確認書を別添えしていただくことによりそのままの文章で使用できる様式になっております。

- 3、【添付】体調確認書

主催者向け

参加者・保護者・同伴者・関係者には、開催前～当日～開催後まで体調管理をお願いすること。

1、開催前（募集時）～当日

- ① 募集時から、参加や同伴を認めない場合の項目を表明し、同意いただくことが望ましい。
- ② 開催14日前から十分な体調管理をお願いし、7日前から検温し体調確認書に記入すること。
開催当日の来場時に、参加者・保護者・同伴者・関係者には体調確認書の提出をお願いすること。
- ③ 体調確認書の各項目に該当する場合は参加や同伴を見合わせること。
- ④ 参加を断念しやすい環境を与え、主催者へ連絡をお願いすること。
例えば、キャンセル料はかかりません、等。
- ⑤ 体調確認書の各項目とは
 - ・ 風邪の症状（くしゃみや咳が出る）、平熱を超える発熱があり体調がすぐれない方
 - ・ 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさがある方
 - ・ 咳・痰・胸部不快感のある方
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある方
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいる方
 - ・ 嗅覚、味覚に異常を感じる方
 - ・ 開催日当日を含めて14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域等への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある方
 - ・ その他新型コロナウイルス感染可能性の症状がある方
- ⑥ 主催者は、参加者・保護者・同伴者・関係者に対して連絡先をはっきりと明示しておくこと。
- ⑦ 全員の緊急連絡先を保持し、万が一の時に対応できる措置をとること。個人情報保護管理に注意する。
- ⑧ 運営人数（ヒト）、備品（モノ）・時間（タイム）の余裕をもったスケジュールを組み、関係者や会場とも新型コロナウイルス感染防止策について綿密な打ち合わせを行うこと。

2、開催日当日

- ① 開催当日の来場時に、参加者・保護者・同伴者・関係者一人一人に体調確認書の提出をお願いすること。
- ② 朝、ご自宅で検温をお願いし、来場受付時にも検温をする。体調がすぐれない場合は、無理をせず参加を見合わせていただく。
- ③ マスクの着用確認をし、手指消毒をしてから入場、受付をする。
- ④ 当日に参加や同伴を認めない場合として
 - ・ 体調確認書の提出がない場合
 - ・ 体調確認書のチェック欄の該当項目がある場合
 - ・ 主催者及び会場スタッフによる検温等の求めに応じない場合
- ⑤ 開会式や閉会式を行う場合は、屋外での最小限の実施を検討し、他の方との身体的距離をわかりやすい形で表すことを推奨する。

例えば、ティーマークや板などで立体的に立ち位置を指定する、等。

- ⑥ 屋内で行う行事（ペーパーテスト）等は、マスクを着用し、一方を向く形でのデスクレイアウトをつくること。
- ⑦ 飲食については個人で用意したものに限ることが望ましいが、会場レストランでとる場合には、取りわけないように、また、分けあわないように、注意する。
- ⑧ 終了後は、速やかな帰宅を促すこと。

3、開催後

- ① 終了後2週間以内に医療機関等において新型コロナウイルスを発症した場合は、主催者に対して速やかに報告をすること

4、マスクを正しく着用する（品質の確かな、できれば不織布でできているもの）

- ① 参加者には、正しいマスクの着用を求めます。
 - ・ 着用を求める場所
受付時、屋内、カート乗車時、会話をする時、他者との距離がとれない時、プレーを行っていない時
 - ・ 着用を求めない
プレー中
- ② 関係者には、正しいマスクの着用を常時求めます。
- ③ マスクを着用していない、持参していない顧客へは、マスクを配布もしくは販売をする。また、風で飛ばされたり、落とすことによりマスクを紛失することも想定して下さい。したがって、予備マスクの持参を促し、さらに主催者側でも必要相当数を用意することが望ましい。
- ④ マスクの着用法について、例えば厚生労働省 HP「国民の皆さまへ（新型コロナウイルス感染症）正しいマスクのつけ方」等を参照。

5、デルタ株等の変異株の拡大を踏まえ、感染リスクが比較的高いと考えられるため下記の留意をお願いします。

- ① こまめな手洗い、消毒液等による手指消毒を実施すること。
例えば、消毒液をスタッフは1人1個携帯し、1ホールごとを目安に全員で手指消毒する、など。
感染防止のために自ら率先して消毒等を行い、参加者や引率保護者へも促す、など。
- ② 他の参加者・保護者・同伴者・関係者との距離をできるだけ2m以上（最低1m）を確保すること。
- ③ 大声を出さないように啓発徹底を行いましょう。

6、移動手段

- ① 現地集合現地解散を推奨する。貸切バスやスタッフの自家用車を使用する場合には、車内換気、対人距離の確保、マスク着用、会話の自粛等の基本的な感染防止策を感染予防対策を徹底する。
貸切バスを使用する際には、（公社）日本バス協会発行の感染対策ガイドライン
(<https://www.bus.or.jp/news/covid-19Guide.pdf>) を参考にすること。

7、準備（季節性、物品、人の役割等）が必要です。

- ① 夏は、熱中症との見分けがつきにくい点も指摘されています。会場と連携し、会場近くの医療施設（受け入れ施設の選定）を調査し、そこへ誰がどのように運ぶか決めておく和良好的でしょう。また、物品は何が必要で、十分足りているか、そして誰が持っているかを確認しておくべきです。

冬は、暖気を維持しながら常時換気またはこまめな換気を徹底して下さい。その際は、換気量を維持しながら暖気を保つため、こまめに大きく窓開けするのではなく、常時小さく窓開けする等の工夫は可とする。

- ② 抗原簡易キットを活用して適宜検査を実施する。

検査対象者について、その範囲を決めておくことを推奨する。

- ③ 「新型コロナウイルス接触確認アプリ」（以下、COCOA）、自治体独自のアプリ、QRコード読取を活用したシステムへの登録を推奨する。（携帯電話の使用を控える場面では、COCOAを機能させるため、電源及びBluetoothをONにしたうえで、マナーモードにすることを推奨する。）

参加者向け

(公社) 全日本ゴルフ練習場連盟ジュニアゴルファー育成委員会

新型コロナウイルス感染拡大防止について 参加者・保護者・同伴者及び関係者の皆さまへのお願い（重要）

皆さまにおかれましては、下記をご一読いただき感染拡大防止にご理解とご協力をお願いいたします。感染防止のために、政府や地方自治体の WEB サイトにて最新情報をご確認下さい。

保護者の管理のもと、参加者・保護者・同伴者には十分な体調管理をお願いいたします。

1、開催前（募集時）～当日

- ① 開催 1 4 日前から十分な体調管理をお願いし、7 日前から検温し体調確認書に記入して下さい。
- ② 体調確認書の各項目に該当する場合は参加や同伴を見合わせて下さい。

体調確認書の各項目とは

- ・ 風邪の症状（くしゃみや咳が出る）、平熱を超える発熱があり体調がすぐれない方
 - ・ 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさがある方
 - ・ 咳・痰・胸部不快感のある方
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある方
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいる方
 - ・ 嗅覚、味覚に異常を感じる方
 - ・ 開催日当日を含めて 1 4 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域等への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある方
 - ・ その他新型コロナウイルス感染可能性の症状がある方
- ③ 来場せずに参加を断念する場合には、必ず主催者へご連絡下さい。

2、開催日当日

- ① 開催当日の来場時に、参加者・保護者・同伴者は一人 1 枚、体調確認書を提出して下さい。
- ② 朝、ご自宅で検温をお願いします。会場受付時にも検温をいたします。体調がすぐれない場合は、無理をせず参加を見合わせて下さい。
- ④ マスクを正しく着用し、手指消毒をしてから入場、受付をして下さい。
- ⑤ 次の場合は、当日でも参加や同伴を認めません。
 - ・ 体調確認書の提出がない場合
 - ・ 体調確認書のチェック欄の該当項目がある場合
 - ・ 主催者及び会場スタッフによる検温等の求めに応じない場合

⑥ 終了後は、速やかな帰宅をお願いいたします。

3、開催後

① 終了後2週間以内に医療機関等において新型コロナウイルスを発症した場合は、主催者に対して速やかに報告をすること

4、マスクを正しく着用してください。（品質の確かな、できれば不織布でできているもの）

・ 着用を求める場所

受付時、屋内、カート乗車時、会話をする時、他者との距離がとれない時、プレーを行っていない時

・ 着用を求めない

プレー中

風で飛ばされたり、落とすことによりマスクを紛失することも想定して下さい。したがって、予備マスクの持参を推奨し、持っていないという状況にはならないように注意して下さい。

マスクの着用法について、例えば厚生労働省 HP「国民の皆さまへ（新型コロナウイルス感染症）正しいマスクのつけ方」等を参照のこと。

5、デルタ株等の変異株の拡大を踏まえ、感染リスクが比較的高いと考えられるため下記の留意をお願いします。

① こまめな手洗い、消毒液等による手指消毒を実施して下さい。

② 他の参加者・保護者・同伴者・関係者との距離をできるだけ2m以上（最低1m）を確保して下さい。

③ 大声での会話をしないようにお願いいたします。

④ 食事をする場合は、家族以外の方と分け合うことはお控え下さい。

6、感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、指示には従うこと。

従わない場合は、委員長の裁定のもと規定に従い処置をする場合があります。